

全業種 回答数356社

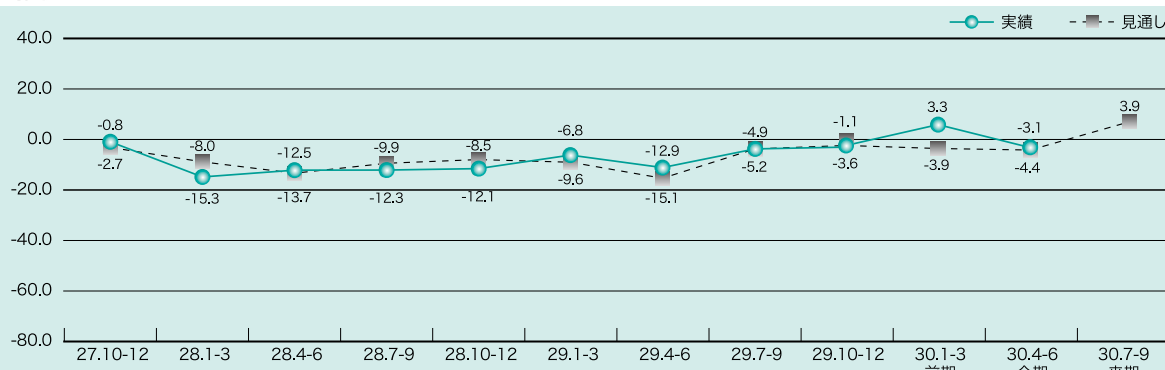
今期の実績(4-6月期)

来期の見通し(7-9月期)

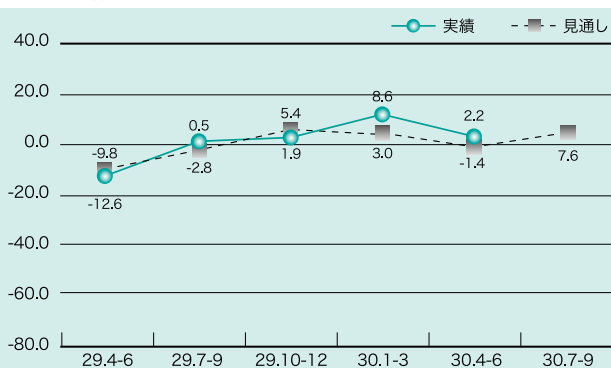
業況D・Iは▲3.1。前期より悪化。

業況D・Iは3.9。来期は改善の見通し。

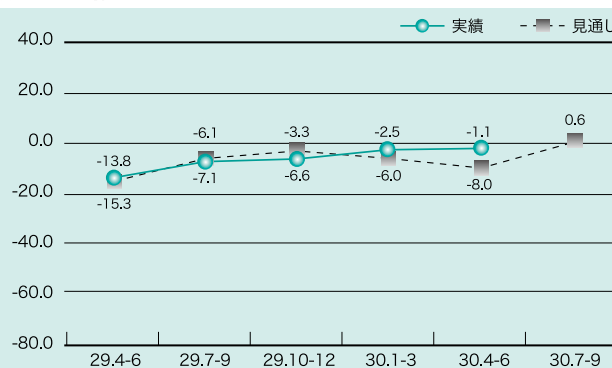
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績 4-6月	来期見通し 7-9月
業況	▲12.1 	▲6.8 	▲12.9 	▲5.2 	▲3.6 	3.3 	▲3.1 	3.9
売上	▲7.4	▲7.6	▲12.6	0.5	1.9	8.6	2.2	7.6
収益	▲8.2	▲9.5	▲13.8	▲7.1	▲6.6	▲2.5	▲1.1	0.6
資金繰り	▲12.9	▲13.4	▲6.4	▲4.9	▲8.8	▲4.4	▲3.7	▲5.3
在庫	2.4	4.6	2.3	3.4	3.0	▲0.9	1.5	▲3.1
設備	▲6.3	▲3.7	▲5.8	▲8.9	▲9.1	▲10.9	▲8.1	▲8.7
人手	▲27.7	▲35.0	▲28.7	▲37.7	▲43.3	▲41.6	▲40.4	▲40.8

(注) 在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 平成30年6月1日～7日
- 調査対象企業 356社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設・不動産業	その他	合計
企業数(社)	134	34	75	26	85	2	356
構成比(%)	37.6%	9.6%	21.1%	7.3%	23.9%	0.6%	100.0%

製造業

回答数134社

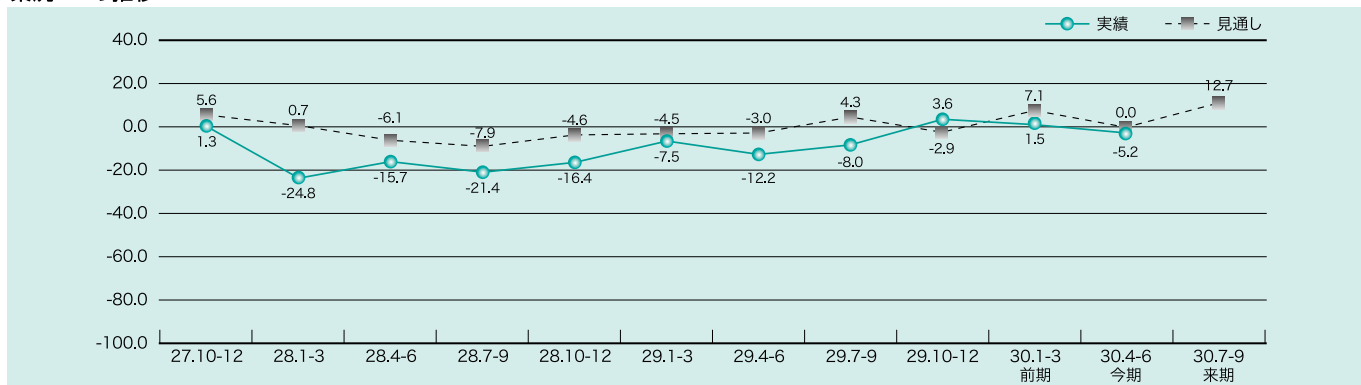
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲5.2。前期より悪化。

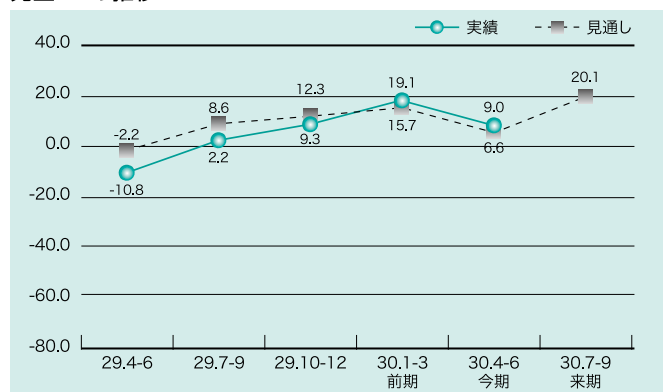
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは12.7。来期は大幅に改善の見通し。

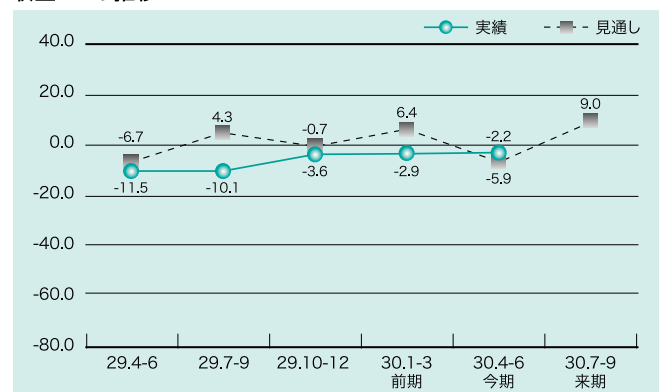
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移

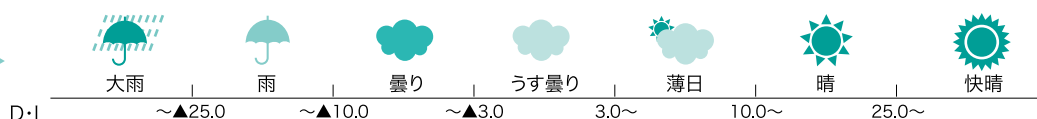


D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績 4-6月	来期見通し 7-9月
業況	▲16.4 	▲7.5 	▲12.2 	▲8.0 	3.6 	1.5 	▲5.2 	12.7
売上	▲7.5	▲7.5	▲10.8	2.2	9.3	19.1	9.0	20.1
収益	▲8.2	▲5.2	▲11.5	▲10.1	▲3.6	▲2.9	▲2.2	9.0
資金繰り	▲11.9	▲8.2	▲4.3	▲6.5	▲7.1	▲7.4	▲10.4	▲5.2
在庫	6.0	6.7	2.2	4.3	5.8	▲0.7	1.5	▲2.3
設備	▲4.5	3.7	0.0	▲10.9	▲8.6	▲9.6	▲11.2	▲12.7
人手	▲20.1	▲30.6	▲25.9	▲41.3	▲47.1	▲48.5	▲45.5	▲44.8

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

天気図の見方



<D・Iとは> D・Iとは業況(業界の景気)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。

D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

卸売業
回答数34社

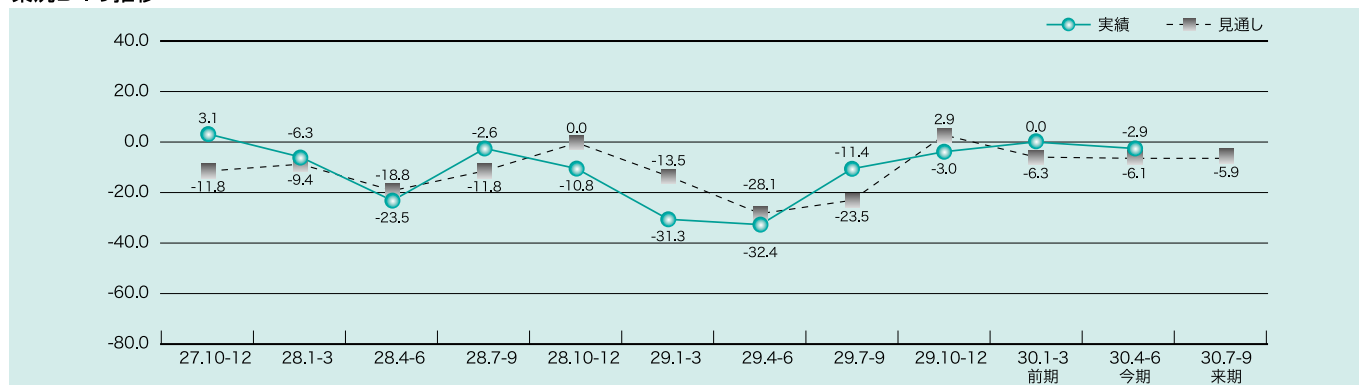
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲2.9。前期より若干悪化。

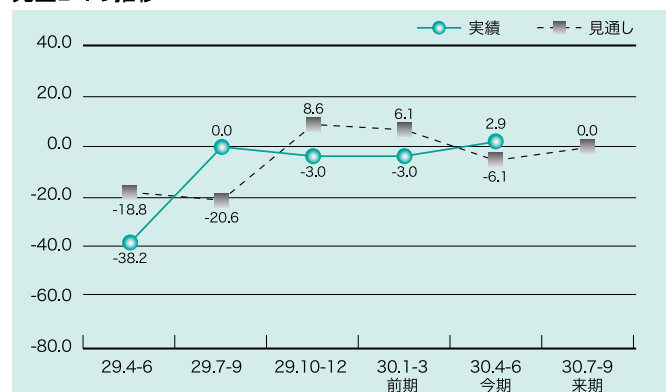
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲5.9。来期は若干悪化の見通し。

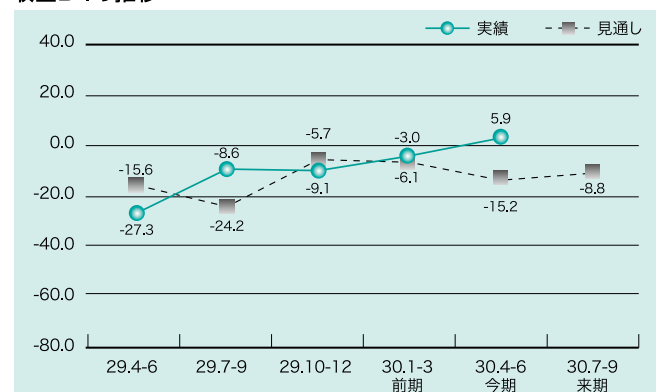
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績	来期見通し
業況	▲ 10.8 	▲ 31.3 	▲ 32.4 	▲ 11.4 	▲ 3.0 	0.0 	▲ 2.9 	▲ 5.9
売上	5.4	▲ 31.3	▲ 38.2	0.0	▲ 3.0	▲ 3.0	2.9	0.0
収益	0.0	▲ 25.0	▲ 27.3	▲ 8.6	▲ 9.1	▲ 3.0	5.9	▲ 8.8
資金繰り	▲ 5.4	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 8.6	▲ 15.2	0.0	0.0	▲ 14.7
在庫	▲ 2.8	3.1	3.0	2.9	6.3	▲ 3.1	2.9	▲ 2.9
設備	▲ 2.7	▲ 9.7	▲ 14.7	▲ 11.8	▲ 15.6	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 5.9
人手	▲ 18.9	▲ 18.8	▲ 20.6	▲ 37.1	▲ 36.4	▲ 30.3	▲ 35.3	▲ 39.4

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業

回答数75社

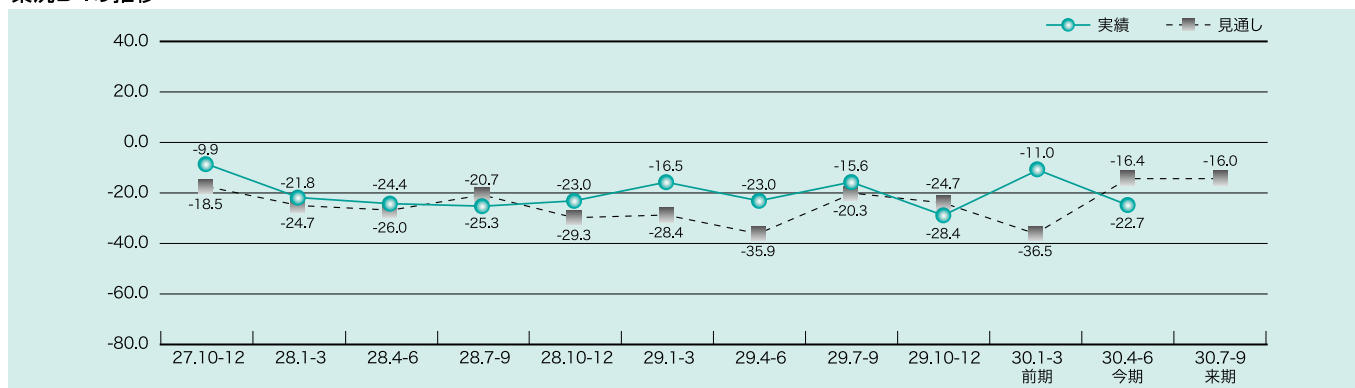
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲22.7。前期より悪化。

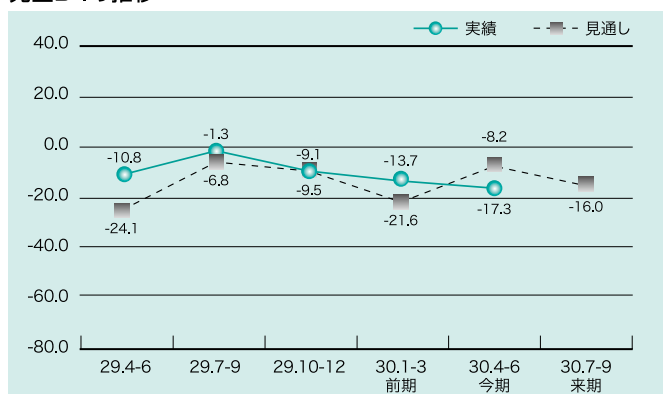
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲16.0。来期は改善の見通し。

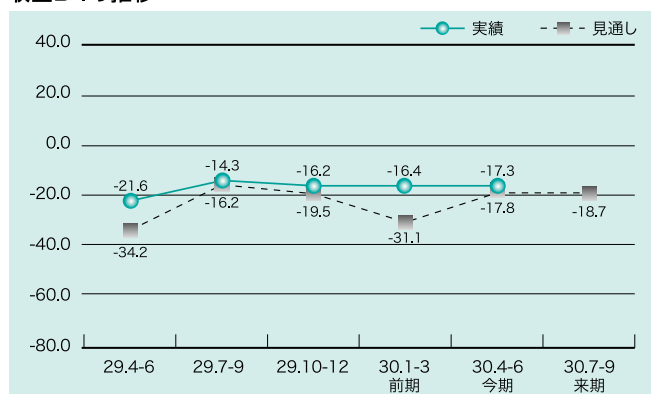
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績	来期見通し
業況	▲23.0 	▲16.5 	▲23.0 	▲15.6 	▲28.4 	▲11.0 	▲22.7 	▲16.0
売上	▲16.2	▲12.7	▲10.8	▲1.3	▲9.5	▲13.7	▲17.3	▲16.0
収益	▲18.9	▲17.7	▲21.6	▲14.3	▲16.2	▲16.4	▲17.3	▲18.7
資金繰り	▲28.4	▲21.5	▲14.9	▲7.8	▲27.0	▲16.4	▲8.0	▲14.7
在庫	8.1	11.4	10.8	13.0	14.9	9.6	12.0	4.0
設備	▲14.9	▲10.1	▲9.5	▲7.8	▲10.8	▲9.6	▲9.3	▲9.3
人手	▲36.5	▲30.4	▲29.7	▲24.7	▲27.0	▲28.8	▲22.7	▲24.0

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数26社

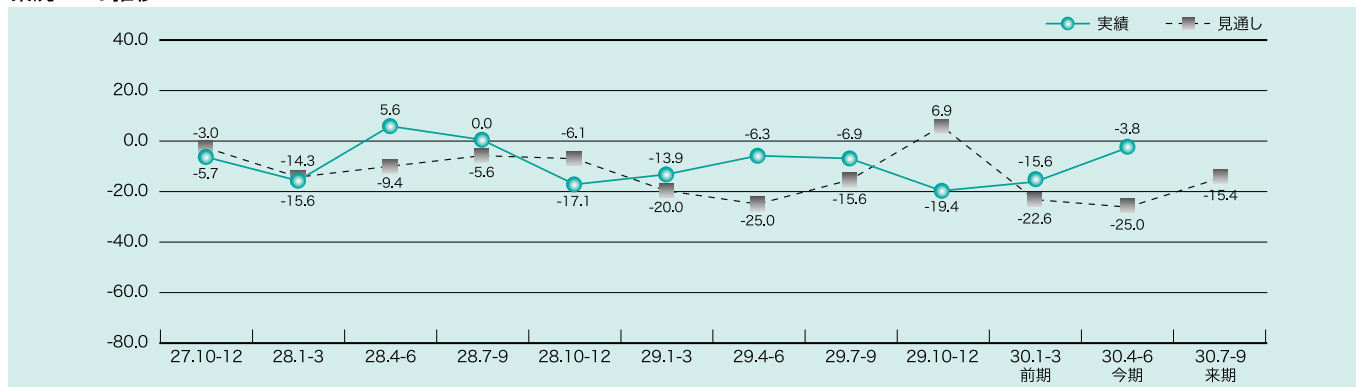
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲3.8。前期より大幅に改善。

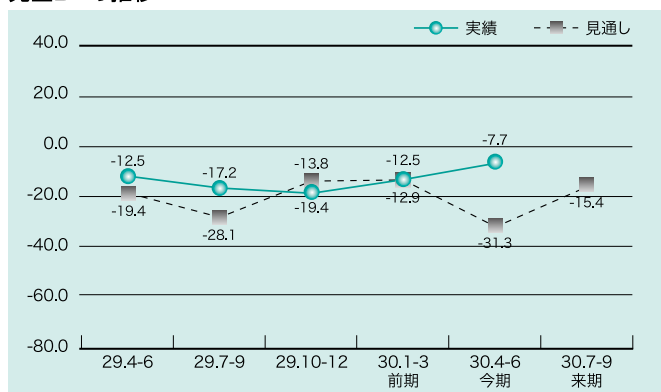
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲15.4。来期は悪化の見通し。

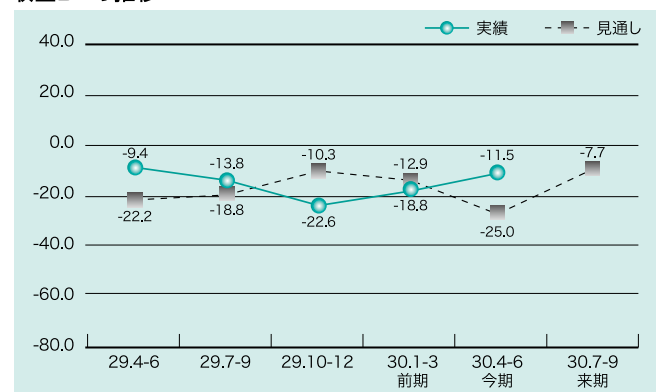
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績	来期見通し
業況	▲ 17.1 	▲ 13.9 	▲ 6.3 	▲ 6.9 	▲ 19.4 	▲ 15.6 	▲ 3.8 	▲ 15.4
売上	▲ 34.3	▲ 13.9	▲ 12.5	▲ 17.2	▲ 19.4	▲ 12.5	▲ 7.7	▲ 15.4
収益	▲ 22.9	▲ 16.7	▲ 9.4	▲ 13.8	▲ 22.6	▲ 18.8	▲ 11.5	▲ 7.7
資金繰り	▲ 17.1	▲ 19.4	▲ 9.7	▲ 3.4	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 3.8	0.0
設備	▲ 2.9	▲ 8.8	▲ 10.3	▲ 7.1	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	▲ 3.8
人手	▲ 37.1	▲ 44.4	▲ 40.0	▲ 46.4	▲ 61.3	▲ 50.0	▲ 57.7	▲ 57.7

(注)設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業

回答数85社

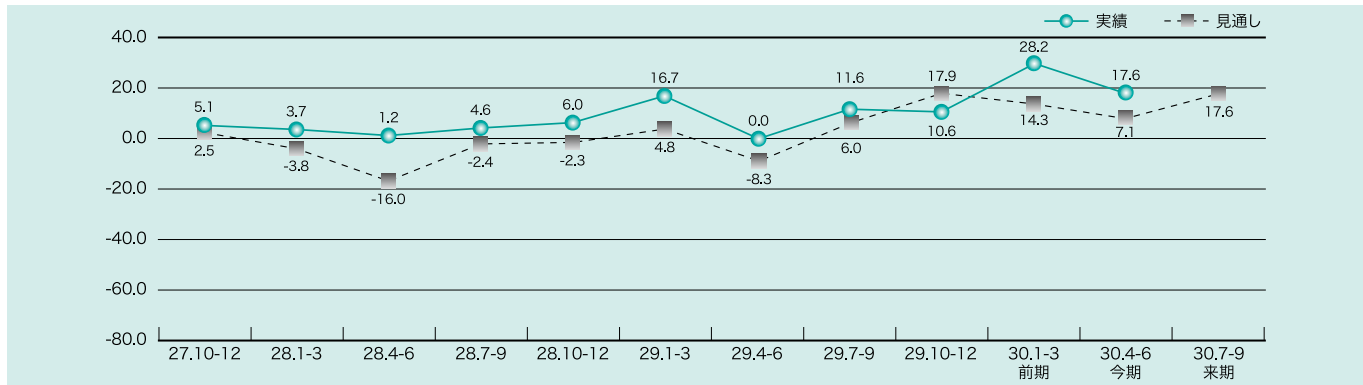
今期の実績(4-6月期)

来期の見通し(7-9月期)

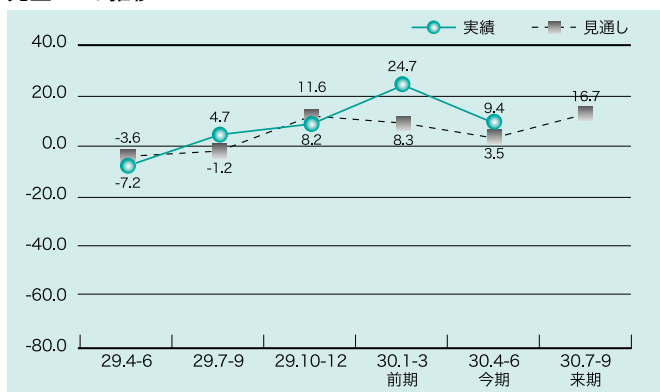
業況D・Iは17.6。前期より悪化。

業況D・Iは17.6。来期は横這いの見通し。

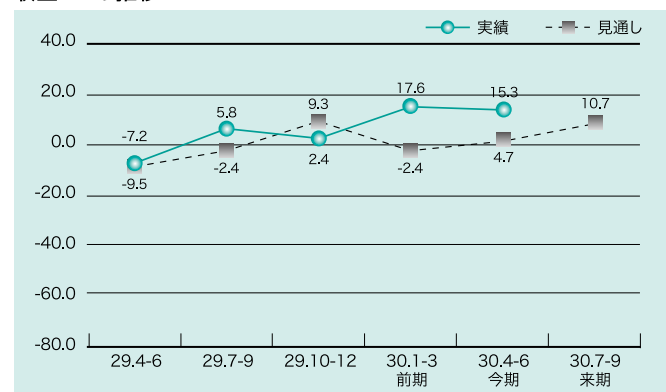
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年 10-12月	平成29年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 平成30年 1-3月	今期実績	来期見通し
業況	6.0 	16.7 	0.0 	11.6 	10.6 	28.2 	17.6 	17.6
売上	6.0	8.3	▲ 7.2	4.7	8.2	24.7	9.4	16.7
収益	3.6	1.2	▲ 7.2	5.8	2.4	17.6	15.3	10.7
資金繰り	▲ 2.4	▲ 4.8	1.2	1.2	10.6	11.8	9.4	4.7
在庫	▲ 6.0	▲ 8.8	▲ 7.4	▲ 6.0	▲ 12.0	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 10.8
設備	▲ 4.5	▲ 6.1	▲ 8.2	▲ 6.3	▲ 4.8	▲ 11.3	▲ 4.9	▲ 3.3
人手	▲ 31.0	▲ 48.2	▲ 31.3	▲ 40.7	▲ 47.1	▲ 41.2	▲ 43.5	▲ 43.5

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。